

平成 30 年度 夏越ごはんの普及・定着活動のご報告

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構(以下、米穀機構)では、一年の前半の罪や穢れを祓い、残り半年間の無病息災を願う神事として、古来より全国の神社で行われている「夏越の祓(なごしのはらえ)」に合わせ、新たな行事食として「夏越ごはん(なごしごはん)」を提唱しております。

平成 30 年度は、「夏越ごはん」取扱店舗数が約 1,400 店舗と昨年に比べ 2 倍に拡大し、また、都内 78 の神社に協力を頂き、参拝時に「夏越ごはん」のレシピと「雑穀パック」を配布いたしました。それらに伴うテレビや WEB、SNS 等での広がりにより、多くの方々に「夏越ごはん」を食べて、知っていただくことができました。

※「夏越ごはん」とは、雑穀ごはんの上に、「茅の輪」をイメージした、緑や赤の旬の夏野菜を使った丸いかき揚げをのせ、おろしだれをかけたものを基本としています。

■ 取扱店舗数が昨年に比べ 2 倍に大幅拡大！

昨年より、取扱店舗数が大幅に拡大。飲食店においては、定食チェーン「やよい軒」にて、昨年に引き続き約 350 店舗で全国展開に提供され、(株)ラムラが展開する「土風炉」・「鳥元」・「音音」や都内の幅広い店舗でも提供されました。スーパーマーケットでは、本州・四国約 400 店舗の「イオン」「イオンスタイル」や首都圏約 250 店舗の「マルエツ」、東京都・神奈川県「東急ストア」・「イトーヨーカ堂」等においても提供されるとともに、(株)ミツハシは、「夏越ごはんおにぎり」を首都圏のスーパーマーケットで提供されました。また(株)グリーンハウスや(株)フジランドが運営する社員食堂でも提供され、取扱店舗数が累計約 1,400 店舗と昨年に比べ 2 倍に大幅拡大しました。



■ 都内神社 78 社が協力！赤坂氷川神社にて「夏越ごはん」の先着 200 食無料配布も

夏越の祓の神事に合わせ、都内の神社 78 社において、参拝時に「夏越ごはん」のレシピと「雑穀米」をご神饌として配布していただきました。

また、赤坂氷川神社では、6 月 30 日(土)17 時から執り行われる「夏越の祓」の神事において、参拝された方の中から先着 200 名に、ミニサイズの「夏越ごはん」を無料配布しました。



■ 「夏越ごはん」の認知も拡大中！

「夏越ごはん」の取扱店舗の拡大や Tasty Japan を活用した WEB 施策等により、テレビや WEB、SNS でも広がり、多くの方々に届きました。

夏越の祓を知っている方の中で、5 人に 1 人以上が「夏越ごはん」を知っていると回答しており、首都圏の人口換算で約 1,700,000 人と、多くの方に「夏越ごはん」を知っていただきました。 ※夏越ごはんに関するインターネット調査 1,500S 2018/7/6～9 当機構実施



■ メディア露出(一部ご紹介)

・6/15 yahoo トップ掲載
載



・総務省 なるほど統計学園掲



・6/21 テレビ朝日 スーパーJチャンネル



・6/22 日本テレビ news every.



・6/25 日本テレビ Oha!4

